

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科が公開講座を開催

先をみる医療 -地域包括ケア時代の課題と展望-

～特別講演にNTT東日本関東病院 国際診療科部長 佐々江 龍一郎氏が登壇～
2023年7月8日(土)13時～17時 @オンライン無料開催

学校法人 青葉学園が運営する東京医療保健大学(本部：東京都品川区、理事長：田村哲夫、学長：亀山周二、以下「本学」)は、公開講座「先をみる医療 -地域包括ケア時代の課題と展望-」を2023年7月8日(土)に開催いたします。

東京医療保健大学 大学院医療保健学研究科は、社会人が仕事を継続しながら履修し研究できる大学院として2007年に開設されました。看護マネジメント学、看護実践開発学、助産学、感染制御学、周手術医療安全学、滅菌供給管理学、医療栄養学、医療保健情報学の8つの領域を有し、2023年度からは新たにプライマリケア看護学領域(NP養成課程)も加わりました。本研究科では、研究成果の一端を社会に還元するためのひとつとして公開講座を毎年開催しております。今回のテーマは「先をみる医療 -地域包括ケア時代の課題と展望-」です。

少子高齢化社会が進行し続けている昨今、国は医療・介護・生活・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を推進してきましたが、コロナ禍でシステムの不十分さも見えてきました。

そこで今回は「地域包括ケアシステム」に改めて注目し、地域医療情報ネットワークやNPの活動実践などについて多くの方に知っていただくために、各地域で先進的な取り組みをしている先生方をお招きし、本講座を開催いたします。

当日は、本学の教員や院生による研究発表を行います。また、和歌山地域医療情報ネットワーク協議会理事長 入江 真行氏、独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師 本田 和也氏に教育講演を、NTT東日本関東病院 国際診療科 部長 佐々江 龍一郎氏に特別講演「今後のプライマリケアへの期待」をしていただきます。そして最後には、お招きした3名によるパネルディスカッションも実施いたします。

なお、本講座は、参加する教職員にとって学生に対する教育内容・方法等の改善に資するよう、本学FD(Faculty Development)活動の一環としても充実を図ってまいります。

本学は今後も、地域の皆様とも情報を共有し、未来に向かってわくわくするような新しい医療の姿を展望できるよう、様々な情報発信を行います。

令和5年度
東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科

事前申込みが必要です
公開講座
Web開催

先をみる医療 -地域包括ケア時代の課題と展望-

日時 2023年7月8日(土) 開会 13時
閉会 17時

ごあいさつ
東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 公開講座にご関心をお持ちの方々には、心より御礼申し上げます。はじめに、国は新型コロナウイルス感染症について、特段の事情が生じない限り、5月8日から感染症法上の位置づけを5類感染症へ移行する方針を決定しましたが、引き続き感染防止対策を講じていく必要があります。また、より多くの方がご参加いただけるようと考え、15回目となる本公開講座においてもWeb開催いたしました。

さて本研究科は、社会人が仕事を継続しながら履修し研究できる大学院として2007年に開設いたしました。看護マネジメント学、看護実践開発学、助産学、感染制御学、医療栄養学、医療保健情報学など8つの領域を有し、全国から集まった向学心あふれる学生たちとともに、研究活動を行ってまいりました。2023年度からは新たにプライマリケア看護学領域(NP養成課程)も加わります。本研究科における成果を社会に還元するため、地域の皆さまにも、一部ですが本学学生の研究成果を紹介する機会になればと思っています。

今回、令和5年度のテーマは「先をみる医療 -地域包括ケア時代の課題と展望-」です。2020年以降から始まったコロナ禍において、私たちは未曾有の体験をしました。今後どうしていくかは誰にもわかりませんが、高齢人口の増加が今後「懸念」は明確です。これに対し、国は医療・介護・生活・住まいを一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築を推進してきましたが、今回のコロナ禍でシステムの不十分さも見えてきました。入院したくも受け入れ体制が整っていません。自覚で不安な時を過ごした方もいらっしゃると思います。

そこで今回は、まだ進捗中であるこの「地域包括ケアシステム」に改めて注目し、それぞれの地域で先進的な取り組みをされている先生方をお招きし、地域医療情報ネットワークやNPの活動実践、今後のプライマリケアへの期待などについて紹介させていただきます。さらに新たな試みとして演者によるパネルディスカッションも企画しています。参加者からの質問・コメント等も歓迎です。全員で対話しながら、深めたいと思います。

なお、本講座は、参加する教職員にとって学生に対する教育内容・方法等の改善に資するよう、本学FD(Faculty Development)活動の一環としても充実を図ってまいります。この機会に、本学関係者だけでなく地域の皆さまとも情報を共有し、わくわくするような新しい医療の姿を展望することができれば大変幸いです。

東京医療保健大学大学院
医療保健学研究科 研究科長 坂本 すが

■概要

タイトル：先をみる医療－地域包括ケア時代の課題と展望－

日時：2023年7月8日(土) 13時00分～17時00分

視聴方法：オンライン開催 (Zoom)

受講料：無料

申込：【スマートフォン・タブレットよりお申込み】QRコードを読み取ってください。

【PCよりお申込み】東京医療保健大学ホームページの公開講座ページよりお申込みください。

(<https://business.form-mailer.jp/fms/01b6aaf4201994>)

申込締切：7月5日(水)

<東京医療保健大学 大学院事務室 公開講座係>

住所 東京都品川区東五反田4-1-17

TEL 03-5421-7685

MAIL info-master@thcu.ac.jp



■当日のコンテンツ

<第1部 研究発表> 13:05～

◇発表1「0歳児保育を希望していた母親の入所背景と課題の実態からみた支援の在り方」

武田 浩美 氏 (助産学領域2022年度修了生)

◇発表2「光線力学療法を利用したリステリア菌の制御」

牧野 亜樹子 氏 (感染制御学領域2020年度修了生)

◇発表3「健康支援型配食サービスを通じた管理栄養士による低栄養予防教育が高齢者のセルフケアに及ぼす効果の検証」

米山 久美子 氏 (医療栄養学領域2021年度修了生)

◇発表4「三次救急医療における救命救急センター看護師の退院支援実践力と組織体制の関連」

上村 由似 氏 (看護マネジメント学領域2022年度修了生)

<第2部 教育講演・特別講演> 14:00～

◇教育講演1「きのくに医療連携システム 青洲リンク～10年の歩みとこれから～」

入江 真行 氏 (和歌山地域医療情報ネットワーク協議会 理事長)

◇教育講演2「地域包括ケア時代を阻む壁とその解決の糸口とは －先を見る診療看護師 (NP) の立場から－」

本田 和也 氏 (独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 診療看護師)

◇特別講演「今後のプライマリケアへの期待」

佐々江 龍一郎 氏 (NTT東日本関東病院 国際診療科 部長)

<第3部 パネルディスカッション> 16:25～

◇「先をみる医療に向けて、今後の地域包括ケアにおいて何に取り組むべきなのか？」

【東京医療保健大学とは】

- 理事長 : 田村哲夫
- 学長 : 亀山周二
- 設立年度 : 2005年
- 本部 : 東京都品川区東五反田
- キャンパス : 五反田キャンパス、世田谷キャンパス、国立病院機構(東が丘)キャンパス、国立病院機構立川キャンパス、船橋キャンパス、雄湊キャンパス(和歌山)、日赤和歌山医療センターキャンパス(和歌山)
- 学部(学科) : 医療保健学部(看護学科、医療栄養学科、医療情報学科)、東が丘看護学部(看護学科)、立川看護学部(看護学科)、千葉看護学部(看護学科)、和歌山看護学部(看護学科)
- 専攻科 : 助産学専攻科、和歌山助産学専攻科
- 大学院 : 医療保健学研究科(修士課程9領域、博士課程3領域)、看護学研究科(修士課程4コース、博士課程) 和歌山看護学研究科(修士課程3領域)、千葉看護学研究科(修士課程)
- 学生数 : 3,039名(2023年5月現在)